

第32回 神奈川W.Co連合会総会報告

日時 5月25日(火) 14:00～ 場所 青少年育成センター第1研修室



4月に入り新型コロナウイルス感染症が変異株となって猛威を振るい始め、急遽総会は出席と書面による表決を併用して開催することを臨時理事会で決めました。その総会の概要と議決の状況をお伝えします。議案の提案後、リアル参加の代議員からの質疑に答えてから書面で届いた質問・意見に回答。その後、予め提出された書面表決書とリアル参加の代議員の票を合わせて採決し、議案ごとの表決結果を確認しました。



第1号議案 2020年度活動報告の承認

賛成 108票・反対 0票

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、事業運営に陥る各W.Co支援のため、情報提供や、W.Co基金の活用、また生活クラブ生協との連携を強め、組合員や関連組織のカンパによる寄付につながりました。

- ◆ 昨年度から機関会議となった地域W.Coリーダー会議と運動グループの集まりである地域活動連携協議会の関係性の強化を図った。
- ◆ メンバー募集のため、10/28県民サポートセンター展示場で完全予約制のわくわくワークフェスタを開催。また、「W.Coという働き方を広めるキャンペーン」第2期の活動として「求人ガイドvol.2」の発行、「地域で働く説明会」開催準備を進めた。
- ◆ NPO法人W.Co協会と合同で30周年・15周年の記念誌を作成。
- ◆ 2年目となるW.Coの代表・理事長を対象にした「W.Coの経営学習会」を理事会主催で開催。
- ◆ W.NJで取り組んでいた「労働者協同組合法」が12月4日に成立。W.Co向けにフォーラムを開催。

- ◆ 部門連携連絡会で初となる「業務で車を使うW.Coのリスクマネジメント」学習会をZoom併用で実施。
- ◆ 介護の崩壊をさせない実行委員会(旧介護の日フォーラム実行委員会)に参加し、アンケートや院内集会の実施、要望書提出にあたって神奈川ネットワーク運動との連携、介護報酬に関する学習会を開催。

意見

地域W.Coリーダー会議 横浜北「地域で働く説明会」について、来場者の面談でW.Coの説明時間に偏りがあつた。時間は平等にした方がよい。会場がフラットに入れるような場所ではないので、気軽に入れる所を検討すべきでは。

回答

来場者の希望を最優先にする組み立てにしたが、特に業種などを決めていない人に対してはまんべんなく説明を聞いていただくような事前の確認が必要だった。会場は感染症対策のために完全予約制とし、当日参加できない。今後感染症が収まり誰でも気軽に参加できるようになれば、会場の選定方法も改めて考えたい。

加入1団体 脱退10団体 期末合計125団体(メンバー数:3,571人)

第2号議案 2020年度決算報告の承認

賛成 108票・反対 0票

◆ 会員会費事業

収益の部

・会員会費収益が予算比96.5%なのは、会員団体に人数比例分を返金したため。業務受託収益の予算比75.5%は、生活クラブの子育てくらぶがコロナ禍で開催できず、共同事務局受託料が減ったため。

費用の部

・全体で予算比90%。少なかったものは会議費67.8%・旅費交通費51.5%。連合会の機関会議がZoom併用などにより、支出が減った。多かったものは、ホームページ改定の167.2%、消毒薬などの消耗品559.2%。地域W.Coリーダー会議は昨年度並みの63.5%

◆ W.Co基金

個人寄付運動の成果もあり、寄付額は114万ほどになり、予算比143.2%。

質問

共済事業費の弔慰金は、予算0円だが支出が3万円あった。弔慰金を出すときの決まりがあるのか?

回答

弔慰金は、W.Co共済の給付がない突然亡くなったメンバーに対して支払われる。

第3号議案 2020年度会員会費事業及びW.Co基金剰余金処分案の承認と監査報告

賛成 108票・反対 0票

会費事業の次期繰越金は、13,504,230円
W.Co基金の次期繰越金は、2,510,659円

質問や意見

なし

- ◆ 司会進行 柴田理事 議長:矢川妙子(W.Coむすびっぴー)・石井美夜子(W.Coはいはい)
- ◆ 議事録著名人 伊藤弘美(W.Coういず)・加藤友紀子(プランツヘルパーすこぶ)
- ◆ 書記 金子真澄(W.Coわか)・本間久美子(W.Coばんじい)
- ◆ 議事運営委員 林美紀(W.Coりあん)・柳みどり(W.Coごちそうさま)

総代議員数132名中
出席17名
書面表決書93枚
(※成立必要代議員数88名)

第4号議案 2021年度活動方針の決定

賛成 107票・反対 0票

基本方針

第9次中期計画1年目として、コロナ禍が続く中、単体W.Coの継続と発展を第1優先課題とし、W.Coの連合組織としてのあり方の検討に取り組む。2022年2月に神奈川で開催する「WNJ全国会議」の準備を進める。

- ◆ W.Coという働き方を広めるキャンペーンの推進 県内19か所で「地域で働く説明会」開催
- ◆ 労働者協同組合法(ワーカーズ法)の周知 出前学習会実施や政令・省令等情報の取得と伝達
- ◆ W.Co支援機能の充実・実態調査の分析・マニュアルの点検・改訂
- ◆ 連合会組織・会費・事務局のあり方の検討 連合会の会費にはさまざまな意見が出ているが、中間支援組織に必要な機能と密接に関わるため、プロジェクトを設置。

質問

「リーダー会議情報交換会」が新たに運営規約を作ったまで必要な理由を知りたい。

回答

地域W.Coリーダー会議の位置付けは大変重要で、ゆくゆくは5地域生協との連携を強めていきたい。まずは横のつながりが強くなり、共通する事業継続や組織運営の課題の解決はもちろん、地域にW.Co運動を広げていくための取り組みについて議論を活性化していく。ただ、今年度はWNJ全国会議の現地実行委員会の開催もあり難しい面もある。運営規約を定めるのは、連合会の取り組みとして目的を明確にするため。

第5号議案 2021年度予算の決定

賛成 107票・反対 0票

◆ 会員会費事業

収益の部

・講座への参加増加を見積もり、前年度比236.4%。子育てくらぶ業務受託費も通常で見積もりし123.6%。全体で前年実績比102.8%。

費用の部 消費税10%を反映

・地域W.Coリーダー会議の充実を図り、前年実績比142.2%を予算化。W.Co設立・継続支援強化として33万円を予算化。共有・研修強化のため、186.7%に増加。各業種別マニュアル改訂のため、20万円を予算化。

◆ W.Co基金

新型コロナウイルス感染拡大の影響で事業に著しい影響が出ているW.Coのために、再度100万円を予算化。寄付額目標は、団体90万円・個人10万円。

質問 共済(株)への資本金支出分4千万円(繰越金の一部)は、繰越金として使えないのか?

回答

4千万円は、W.Co共済への出資金で、連合会の活動予算ではない。連合会の財産として出資金や積立金があることを知らせるために記載してある。

お知らせ

退任役員 理事 毛利大輔(所属W.Coやどりぎ解散のため)
監事 柳下信宏(生活クラブ)

退任した理事の欠員は、3月の理事会で理事代行として五十嵐仁美さんを退任しました。五十嵐さんと生活クラブの監事は、7月号で改めて紹介します。